

東

### 平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年10月30日

上場取引所

上場会社名 株式会社 ルネサスイーストン

コード番号 9995 URL <a href="http://www.rene-easton.com">http://www.rene-easton.com</a>

代表者 (役職名)取締役社長 問合せ先責任者(役職名)常務取締役 (氏名) 石井 仁

(氏名) 上野 武史 TEL 03-6275-0600

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

#### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	39,739	△6.5	495	△45.1	522	△42.5	495	△35.5
27年3月期第2四半期	42,486	1.7	901	24.0	908	25.9	768	31.0

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 325百万円 (△66.2%) 27年3月期第2四半期 963百万円 (14.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	18.78	_
27年3月期第2四半期	32.13	_

#### (2) 連結財政状態

(=/ XETHINIPO DVIE	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	36,013	23,007	63.9	871.06
27年3月期	37,258	22,999	61.7	870.75

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 23,007百万円 27年3月期 22,999百万円

#### 2. 配当の状況

2. 配当の状況									
	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭				
27年3月期	_	0.00	_	12.00	12.00				
28年3月期	_	0.00							
28年3月期(予想)			_	12.00	12.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

	(%表示は、対前期増減率)									
		売上	高	営業和	刊益	経常和	引益	親会社株主( 当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
ſ		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
١	通期	85,500	0.9	1,300	△23.8	1,350	△25.4	1,050	△33.3	39.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
  - ② ①以外の会計方針の変更 :無
  - ③ 会計上の見積りの変更
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数(四半期累計)
- 26,426,800 株 27年3月期 28年3月期2Q 26,426,800 株 28年3月期2Q 13,235 株 27年3月期 13,235 株 26,413,565 株 27年3月期2Q 28年3月期2Q 23,915,976 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

スロロ半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算説明会内容の入手方法について) 当社は、平成27年11月11日(水)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予 定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	-2
(1)経営成績に関する説明	-2
(2)財政状態に関する説明	.2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	.3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	.3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	.3
3. 四半期連結財務諸表 ·····	-4
(1)四半期連結貸借対照表 ·····	-4
(2)四半期連結損益及び包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	-7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期における世界経済は、米国では雇用・所得環境を背景に個人消費が堅調に推移し景気の緩やかな拡大が続いており、また欧州は内需主導の個人消費の回復基調により景気は緩やかに回復しておりますが、中国は個人消費や投資の伸びの鈍化や輸出入の減少により景気の減速感が強まっております。

日本経済は、個人消費に持ち直しの兆しが見られる一方、設備投資・輸出・生産は横ばいの動きとなっており、第1四 半期(4~6月期)の低迷から持ち直すには至っていない状況であります。

半導体市場においては、2015年8月の世界半導体売上高は前年同月比3.0%減、前月比0.5%減となり、2ヵ月連続で前年同月を、3ヵ月連続で前月を下回っております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間は、品目別売上高では集積回路はリニア、ロジック I Cが自動車・産業分野等を中心に減少し、前年同期比1,830百万円減(5.9%減)の29,207百万円、半導体素子はダイオード、トランジスタが産業・自動車・民生分野等を中心に減少し、同1,008百万円減(15.0%減)の5,715百万円、表示デバイスはアミューズメント・産業・通信分野等の増加により、同267百万円増(37.5%増)の981百万円、その他は光製品が産業分野向けに減少し、同176百万円減(4.4%減)の3,835百万円となりました。その結果、売上高は同2,746百万円減(6.5%減)の39,739百万円となりました。

損益面におきましては、営業利益は売上総利益の減少により、前年同期比406百万円減(45.1%減)の495百万円、経常 利益は営業外費用の支払補償費が減少したこと等により、同385百万円減(42.5%減)の522百万円、親会社株主に帰属す る四半期純利益は、連結子会社でありますRENESAS EASTON(SINGAPORE) PTE.LTD.での平成23年3月期に計上しました損害 賠償金の戻入として、特別利益に損害賠償金戻入額132百万円を計上したことにより同272百万円減(35.5%減)の495百万円となりました。

(単位:百万円)

#### 連結業績の推移

		平成27年	平成28年3月期			
	第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期				第1四半期	第2四半期
売上高	21, 012	21, 473	21, 693	20, 516	19, 743	19, 996
営業利益	510	390	395	410	248	246
経常利益	473	434	468	433	253	268

#### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

資産は、前連結会計年度末に比べて1,244百万円減少し36,013百万円となりました。

これは、主として受取手形及び売掛金が1,192百万円減少したこと等によります。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて1,253百万円減少し13,005百万円となりました。

これは、主として買掛金が645百万円減少し、未払金(流動負債:その他)が166百万円減少し、前受金(流動負債:その他)が120百万円減少したこと等によります。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し23,007百万円となりました。

これは、主としてその他有価証券評価差額金が147百万円減少したものの、利益剰余金が179百万円増加したこと等によります。

これにより自己資本比率は63.9%となり、時価ベースの自己資本比率は32.1%となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年7月30日公表の予想を修正致しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、平成27年10月30日公表の「平成28年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

#### 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

#### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1)四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 814	5, 693
受取手形及び売掛金	16, 784	15, 592
有価証券	40	40
商品及び製品	10, 133	10, 277
仕掛品	2	7
繰延税金資産	256	219
その他	377	377
貸倒引当金	$\triangle 3$	-
流動資産合計	33, 405	32, 208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,022	1, 024
減価償却累計額	△702	△717
建物及び構築物(純額)	319	307
工具、器具及び備品	187	183
減価償却累計額	△153	△150
工具、器具及び備品(純額)	33	33
土地	1, 266	1, 266
リース資産	20	15
減価償却累計額	$\triangle 12$	△4
リース資産 (純額)	7	11
有形固定資産合計	1, 628	1,618
無形固定資産		
ソフトウエア	344	260
その他	14	13
無形固定資産合計	359	274
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 306	1, 351
繰延税金資産	9	10
その他	570	569
貸倒引当金	△19	$\triangle 19$
投資その他の資産合計	1,866	1, 911
固定資産合計	3, 853	3, 805
資産合計	37, 258	36, 013

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9, 053	8, 408
短期借入金	2, 254	2, 165
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	74	73
繰延税金負債	1	2
その他	1, 306	842
流動負債合計	13, 689	12, 490
固定負債		
役員退職慰労引当金	0	0
退職給付に係る負債	237	235
繰延税金負債	122	66
その他	208	211
固定負債合計	569	514
負債合計	14, 259	13, 005
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 042	5, 042
資本剰余金	5, 001	5, 001
利益剰余金	11, 785	11, 964
自己株式	△3	△3
株主資本合計	21, 826	22, 005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	397	250
為替換算調整勘定	757	743
退職給付に係る調整累計額	17	8
その他の包括利益累計額合計	1, 173	1,002
純資産合計	22, 999	23, 007
負債純資産合計	37, 258	36, 013

# (2)四半期連結損益及び包括利益計算書第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	42, 486	39, 739
売上原価	38, 293	36, 077
売上総利益	4, 193	3, 662
販売費及び一般管理費	3, 291	3, 167
営業利益	901	495
営業外収益		
受取利息	4	9
受取配当金	11	11
受取補償金	10	3
為替差益	8	_
その他	99	86
営業外収益合計	134	109
営業外費用		
支払利息	26	15
支払補償費	61	8
為替差損	-	31
その他	39	27
営業外費用合計	127	82
経常利益	908	522
特別利益		
損害賠償金戻入額	-	132
特別利益合計		132
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	_	4
特別損失合計	0	5
税金等調整前四半期純利益	908	649
法人税、住民税及び事業税	136	111
法人税等調整額	3	42
法人税等合計	139	153
四半期純利益	768	495
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	768	495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111	△147
為替換算調整勘定	88	△14
退職給付に係る調整額		△8
その他の包括利益合計	194	△170
四半期包括利益	963	325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	963	325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。